



## 2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年5月8日

上場会社名 六甲バター株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2266 URL <http://www.qbb.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 宏和  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役活性本部長 (氏名) 丸山 泰次 TEL (078) 231-4681  
 四半期報告書提出予定日 2020年5月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第1四半期の業績 (2020年1月1日～2020年3月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	12,779	△0.6	408	△57.6	324	△66.2	193	△68.9
2019年12月期第1四半期	12,850	5.6	963	△2.4	958	0.9	621	△4.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	9.92	—
2019年12月期第1四半期	31.92	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	55,810	26,890	48.2
2019年12月期	57,523	27,204	47.3

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 26,890百万円 2019年12月期 27,204百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期 (予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年12月期の業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	26,500	1.2	560	△65.5	540	△66.2	250	△75.7	12.83
通期	55,500	2.9	1,400	△37.3	1,270	△41.8	680	△30.6	34.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期 1 Q	21,452,125株	2019年12月期	21,452,125株
② 期末自己株式数	2020年12月期 1 Q	1,968,126株	2019年12月期	1,968,126株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期 1 Q	19,483,999株	2019年12月期 1 Q	19,484,158株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第1四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計上の見積りの変更) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、原油価格の急落に加えて、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響から生産の停滞やインバウンド需要の減少および各種イベントの開催中止などにより経済活動が制約されたことで、国内消費は大幅に減少いたしました。さらに、政府の緊急経済対策が見込まれる一方で、新型コロナウイルス感染症拡大の収束の兆しが見えないことから、先行きは後退懸念が一段と高まる状況となりました。

食品業界ならびに当社の主力分野であるチーズ業界におきましては、不要不急の外出自粛による外食向け需要や休校による給食向け需要が大幅に減少する一方で、内食需要の高まりによる簡便調理品などが伸長いたしました。

このような市場環境のもと、当社といたしましては、食品メーカーとして最も重要な食の安全・安心の確保を最重要点とし、品質管理体制の強化、基幹工場となる神戸工場の全面本稼働ならびに全生産ラインの安定稼働、販売の促進、新製品の開発、経費の削減に引き続き努めました。今春の新製品としては、チーズ部門において「FAUCHON カマンベール&ブラックペッパー入りチーズ」、「FAUCHON パルメザン&トリュフオイル入りチーズ」、「チーズデザートブルーベリー6P」、ナッツ部門において「食塩無添加アーモンド」、「食塩無添加ミックスマッツ」を発売いたしました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の業績につきましては、家庭用チーズ製品とチョコレートの販売が伸長した一方で、業務用チーズ製品の販売が大幅に減少したことから、売上高につきましては127億7千9百万円（前年同四半期比99.4%）、営業利益は4億8百万円（前年同四半期比42.4%）、経常利益は3億2千4百万円（前年同四半期比33.8%）、四半期純利益は1億9千3百万円（前年同四半期比31.1%）となりました。売上高の内訳はチーズ部門が119億2千8百万円（前年同四半期比99.4%）、チョコレート部門が6億4千5百万円（前年同四半期比103.8%）、ナッツ部門が1億8千2百万円（前年同四半期比91.3%）、その他部門2千2百万円（前年同四半期比78.2%）となっております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産は、現金及び預金が7億8千2百万円、商品及び製品が5億9千8百万円増加した一方で、売掛金が18億3千4百万円、未収消費税等が15億5千9百万円減少したこと等により、前事業年度末と比較し17億1千3百万円減少し、558億1千万円となりました。また、負債は、買掛金が4億3千5百万円増加した一方で、短期借入金が10億円、設備関係電子記録債務が8億1千6百万円減少したこと等により、前事業年度末と比較し13億9千9百万円減少し、289億1千9百万円となりました。純資産は、配当金の支払い等により繰越利益剰余金が減少したことにより、前事業年度末と比較し3億1千3百万円減少し、268億9千万円となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第1四半期累計期間の業績が概ね計画通りに進捗しているため、2020年2月7日発表のままとし、業績見通し等に変更が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大による当事業への影響は現時点において軽微であります。しかしながら、今後の事業に対する影響につきましては注視していく必要があるものと考えております。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	5,762,780	6,545,356
電子記録債権	222,983	189,449
売掛金	12,712,818	10,877,988
商品及び製品	2,419,347	3,017,480
仕掛品	137,967	151,350
原材料	1,630,604	2,101,576
前払費用	55,985	112,348
未収入金	104,270	112,347
未収消費税等	1,559,945	—
短期貸付金	1,949	1,880
その他	54,929	77,283
貸倒引当金	△2,600	△1,600
流動資産合計	24,660,982	23,185,462
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	17,638,463	17,628,896
減価償却累計額	△4,254,337	△4,467,053
建物(純額)	13,384,126	13,161,843
構築物	892,424	891,283
減価償却累計額	△399,490	△413,909
構築物(純額)	492,933	477,373
機械及び装置	21,064,134	21,111,250
減価償却累計額	△11,683,176	△12,163,291
機械及び装置(純額)	9,380,957	8,947,959
車両運搬具	109,882	109,882
減価償却累計額	△95,153	△96,530
車両運搬具(純額)	14,729	13,352
工具、器具及び備品	780,247	784,833
減価償却累計額	△593,236	△607,162
工具、器具及び備品(純額)	187,010	177,671
土地	3,710,268	3,710,268
建設仮勘定	687,794	834,036
有形固定資産合計	27,857,821	27,322,504
<b>無形固定資産</b>		
電話加入権	11,091	11,091
商標権	3,699	18,169
諸施設利用権	10,026	9,850
ソフトウェア	239,501	221,822
ソフトウェア仮勘定	—	8,478
無形固定資産合計	264,319	269,413

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	1,349,613	1,205,062
関係会社株式	1,326,310	1,326,310
従業員に対する長期貸付金	2,595	2,324
破産更生債権等	7,647	7,647
長期前払費用	22,795	19,168
長期未収入金	400,000	400,000
前払年金費用	962,619	964,813
繰延税金資産	568,790	1,006,096
その他	122,749	124,280
貸倒引当金	△22,948	△22,948
投資その他の資産合計	4,740,173	5,032,755
固定資産合計	32,862,314	32,624,673
資産合計	57,523,297	55,810,136
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	84,416	78,833
買掛金	4,527,941	4,963,297
短期借入金	17,000,000	16,000,000
リース債務	1,451	1,451
未払金	1,231,661	1,055,750
未払法人税等	125,294	489,882
未払消費税等	—	83,355
未払費用	4,922,164	4,720,692
預り金	149,066	77,502
設備関係電子記録債務	843,938	27,559
株主優待引当金	6,400	—
役員賞与引当金	40,000	—
その他	1,862	8,581
流動負債合計	28,934,196	27,506,908
固定負債		
リース債務	1,824	1,461
退職給付引当金	1,111,347	1,139,739
長期未払金	257,577	257,577
その他	13,910	13,910
固定負債合計	1,384,659	1,412,688
負債合計	30,318,855	28,919,596

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,843,203	2,843,203
資本剰余金		
資本準備金	800,000	800,000
その他資本剰余金	1,722,860	1,722,860
資本剰余金合計	2,522,860	2,522,860
利益剰余金		
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	411,592	404,835
別途積立金	19,100,000	19,100,000
繰越利益剰余金	3,992,703	3,803,081
利益剰余金合計	23,504,295	23,307,917
自己株式	△2,316,068	△2,316,068
株主資本合計	26,554,290	26,357,913
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	650,522	542,418
繰延ヘッジ損益	△371	△9,792
評価・換算差額等合計	650,150	532,626
純資産合計	27,204,441	26,890,540
負債純資産合計	57,523,297	55,810,136

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	12,850,631	12,779,776
売上原価	7,141,741	7,544,903
売上総利益	5,708,890	5,234,872
販売費及び一般管理費	4,744,973	4,826,008
営業利益	963,917	408,863
営業外収益		
受取利息	1,505	237
受取配当金	209	243
為替差益	2,185	—
収入貸貸料	6,150	6,150
資材売却益	1,873	1,283
還付加算金	—	5,941
その他	3,207	1,674
営業外収益合計	15,131	15,531
営業外費用		
支払利息	4,942	9,888
為替差損	—	5,974
賃貸資産費用	834	834
遊休資産費用	—	62,103
関係会社支援費用	14,018	17,926
その他	495	3,224
営業外費用合計	20,289	99,951
経常利益	958,759	324,444
特別損失		
固定資産廃棄損	2,623	7,514
減損損失	1,827	16,134
工場移転費用	45,161	41,376
特別損失合計	49,612	65,024
税引前四半期純利益	909,146	259,419
法人税、住民税及び事業税	745,000	462,000
法人税等調整額	△457,695	△395,882
法人税等合計	287,304	66,117
四半期純利益	621,842	193,302



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数の変更)

当社は、神戸工場への設備の移転に伴い、当第1四半期会計期間より一部の有形固定資産の耐用年数を変更しております。この変更は、稲美工場の建物、構築物等について、将来の使用計画等を総合的に勘案した耐用年数に変更するものであります。

この結果、当第1四半期累計期間の減価償却費は5千2百万円増加し、営業利益は1千万円減少し、経常利益及び税引前四半期純利益は5千2百万円減少しております。